



東日本旅客鉄道(株)宮中取水ダムにおける誤操作について

原因究明、再発防止を指導

○ 本日、信濃川水系信濃川にある東日本旅客鉄道(株)の宮中取水ダムにおいて、誤操作があった旨、同社より報告がありました。

【報告内容】

- ・発生日時 平成21年7月2日(水) 4時56分～5時5分
 - ・概要 宮中取水ダム(十日町市) えん堤水位が上昇してきたので、信濃川発電所総合制御所(小千谷市)から遠隔操作により、えん堤門扉(洪水吐ゲート)を開操作しようとしたところ、誤って沈砂池出口門扉(導水路の入口)を開操作してしまった。
- 信濃川河川事務所としては、本件のような事象は重大な事故を引き起こすおそれがあることから宮中取水ダムゲート誤操作の事実関係、原因究明の報告を求め、再発防止策の作成と実施及びその徹底を図ることを指導しました。
- なお、上記が徹底されるまでの間、取水ゲートの操作は現地において直接行うよう、あわせて指導しました。

取り扱い 本資料の発表をもって解禁とする。

【問い合わせ先】

同時記者発表クラブ

長岡市政記者会
週旬刊記者会

国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所
副所長 酒井 大助
電話)0258-32-3020
管理課長 本間 政幸
電話)0258-32-3259

JR信濃川発電所

①えん堤門扉(洪水吐ゲート)を開操作しようとしたところ、②沈砂池出口門扉(導水路の入口)を開操作してしまった。

